

第 87 期

中間報告書

H22・04・01 ▶ H22・09・30

よみうりランド・ジュエルミネーション



© MOTOKO ISHII LIGHTING DESIGN

株式会社 **よみうりランド**

証券コード9671

株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜わり厚くお礼申し上げます。

当社グループ第87期第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）の事業の概況を取りまとめましたので、ここに本報告書をお届け申し上げます。

平成22年12月

代表取締役社長

関根達雄



営業の概況

01

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部で景気の持ち直しの動きが見られるものの、雇用、所得環境の低迷や円高、株安など先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの関連する業界におきましても、依然として個人消費が低迷する中で、レジャーの多様化による激しい企業間競争などにより厳しい環境が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、総合レジャー事業、不動産事業、サポートサービス事業の3事業において、積極的な事業展開を図り、収益の確保に努めました。

公営競技部門の川崎競馬は、前年同期比1日減の31日開催され、重賞競走は6月の「関東オークス」や7月の「スパーキングレディカップ」などが行われました。船橋競馬は、前年同期比4日増の29日開催され、ゴールデンウィークに行われたビッグレース「かしわ記念」の投票券売上高は、船橋競馬の1レースでの売上記録を更新しました。また、11月に開催される地方競馬の祭典「JBC競走」へ向けてスタンドの改修工事などを実施し、受け入れ準備を整えました。船橋オートレースは、前年同期比1日減の38日開催され、5月にはG I黒潮杯が行われました。競輪場外車券売場「サテライト船橋」は、前年同期比5日増の182日実施されました。9月にはオートレース競走路を利用した「ママチャリ4時間耐久レース」イベントを開催し、競輪のPRに努めました。

なお、通期の開催日数につきましては、川崎競馬は前年比1日減、船橋競馬は同数、船橋オートレースは5日減の予定です。

ゴルフ部門の東京よみうりカントリークラブは、各種優待券の利用増や外部営業活動を積極的に行い顧客獲得に努めたものの、4月に季節外れの積雪によるクローズが1日発生したことや夏の猛暑などの天候要因

のほか、前年同期に実施した貸切競技が開催されなかったことなどにより、入場者は減少しました。なお、8月に初の試みとして、クラブハウスレストランにおいて夕涼みディナーコンサートを開催し、来場者から好評を博しました。

よみうりゴルフ倶楽部は、各種コンペ企画の実施や外部営業活動を積極的に行い顧客獲得に努めたものの、4月に積雪によるクローズが1日発生したことや9月後半に悪天候によるキャンセルが多発したことなどにより、入場者は減少しました。

静岡よみうりカントリークラブは、静岡県アマチュアゴルフ大会やふれあいレディスゴルフ大会などの競技会開催や新聞折り込みチラシにより集客を図りましたが、夏の猛暑の影響などにより、入場者は減少しました。

千葉よみうりカントリークラブは、「全日本パブリック選手権」などの各種競技会を開催したほか、激戦区のゴルフ場としての料金政策や来場者へのスクラッチカード配布など様々なイベントを実施した結果、9月に悪天候によるキャンセルが多発したものの、前年同期並みの入場者を確保しました。

遊園地部門の遊園地では、花見シーズンのナイター営業「よるランド」、ゴールデンウィークの「世界の屋台村」、夏恒例の「スプラッシュバンデット」など季節ごとに様々なイベントを展開したほか、夜の遊園地を有効活用した「リアル脱出ゲーム」やEASTでのアイドルイベントなどが集客に貢献し、入場者は増加しました。プールWA1は、音楽・ダンス・放水を融合した「ダンスブラッシュ」や夜間にピアガーデンを営業するなど新たなイベントを実施し集客に努めました。また、おもちゃのアヒルを用いたレース大会やメディアで取り上げられ話題となったシンクロショーなども昨年以上の盛り上がりを見せました。その結果、期間を通して猛暑と天候に支えられたこともあり、開設以来最高となる入場者を記録しました。

温浴施設「丘の湯」は、ホテル観賞会やポイント2倍キャンペーンなど各種イベントを実施したほか、遊園地、プールとの連携により集客を図ったものの、入場者は減少しました。温浴施設「季乃彩」は、新聞への折り込みチラシによる宣伝展開や期間限定の朝風呂営業など顧客サービスに努めた結果、入場者は順調に推移しました。

ゴルフガーデン（練習場）は、スタンプ2倍の日やゴールデンウィーク打ち放題イベントが好調だったものの、夏の猛暑が影響し、入場者は減少しました。

以上の結果、総合レジャー事業の売上高は、71億9千9百万円となりました。

また、不動産事業の売上高は、販売用宅地の分譲が減少したことにより7億1千9百万円、サポートサービス事業の売上高は、外部ゴルフ場のコースメンテナンス業務を新たに獲得したことなどにより10億1千8百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は82億3千8百万円（前年同期比9.9%増）、営業利益は14億6千6百万円（同9.5%増）、経常利益は、受取配当金が増加したことなどにより15億7千万円（同14.1%増）、四半期純利益は9億7千3百万円（同27.8%増）となりました。

財務諸表〔連結〕

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 平成22年9月30日現在	前連結会計年度末 平成22年3月31日現在	比較増減		当第2四半期連結会計期間末 平成22年9月30日現在	前連結会計年度末 平成22年3月31日現在	比較増減
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	8,253	7,523	729	流動負債	6,479	6,616	△ 136
現金及び預金	6,582	5,960	621	営業未払金	343	409	△ 65
受取手形及び売掛金	961	965	△ 4	短期借入金	3,100	3,100	－
たな卸資産	412	298	114	1年内返済予定の長期借入金	1,109	1,302	△ 193
繰延税金資産	166	188	△ 21	未払法人税等	628	402	226
その他	131	111	19	賞与引当金	110	120	△ 10
貸倒引当金	△ 0	△ 0	0	その他	1,187	1,281	△ 93
固定資産	45,061	46,884	△ 1,822	固定負債	29,252	30,234	△ 982
有形固定資産	37,607	38,169	△ 562	長期借入金	4,049	4,493	△ 444
建物及び構築物	18,794	19,382	△ 587	繰延税金負債	596	1,120	△ 523
土地	17,866	17,752	113	退職給付引当金	602	579	23
建設仮勘定	33	58	△ 25	役員退職慰労引当金	98	125	△ 27
その他	913	976	△ 63	長期預り金	23,603	23,807	△ 203
無形固定資産	87	89	△ 2	その他	302	108	193
その他	87	89	△ 2	負債合計	35,732	36,850	△ 1,118
投資その他の資産	7,366	8,625	△ 1,258	(純資産の部)			
投資有価証券	6,592	7,823	△ 1,230	株主資本	17,091	16,318	772
繰延税金資産	574	542	32	資本金	6,053	6,053	－
その他	199	259	△ 60	資本剰余金	4,730	4,730	△ 0
資産合計	53,315	54,408	△ 1,092	利益剰余金	7,617	6,844	773
				自己株式	△ 1,310	△ 1,309	△ 0
				評価・換算差額等	492	1,238	△ 746
				その他有価証券評価差額金	492	1,238	△ 746
				純資産合計	17,583	17,557	25
				負債純資産合計	53,315	54,408	△ 1,092

Consolidated Financial Statements

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	前第2四半期連結累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	比較増減
売上高	8,238	7,493	745
売上原価	5,952	5,410	542
売上総利益	2,285	2,082	202
販売費及び一般管理費	819	743	76
営業利益	1,466	1,339	126
営業外収益	157	84	73
受取利息	1	1	△ 0
受取配当金	120	63	57
その他	35	18	16
営業外費用	52	47	5
支払利息	52	47	5
その他	0	0	△ 0
経常利益	1,570	1,376	194
特別利益	91	5	85
固定資産売却益	2	0	1
子会社清算益	—	5	△ 5
受取補償金	89	—	89
特別損失	144	139	5
固定資産除却損	56	139	△ 82
投資有価証券評価損	—	0	△ 0
資産除去債務会計基準 の適用に伴う影響額	87	—	87
税金等調整前 四半期純利益	1,516	1,242	274
法人税、住民税及び事業税	590	478	111
法人税等調整額	△ 46	1	△ 48
法人税等合計	543	480	63
少数株主損益調整前 四半期純利益	973	—	—
四半期純利益	973	761	211

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	前第2四半期連結累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	比較増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,814	2,395	△ 581
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 327	△ 413	85
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 849	△ 752	△ 97
現金及び現金同等物の増減額	636	1,229	△ 593
現金及び現金同等物の期首残高	5,820	3,989	1,830
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△ 165	165
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,456	5,054	1,402

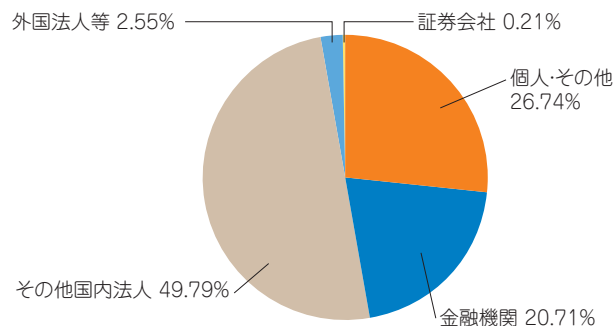
04



夏のプール 大盛況の様子

株式の状況 (平成22年9月30日現在)

- 発行可能株式総数…………… 294,196,000株
- 発行済株式総数…………… 79,965,471株
(自己株式3,556,553株を除く)
- 株主数…………… 8,240名
- 所有者別株主比率



05

●大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社読売新聞グループ本社	12,508	15.64
日本テレビ放送網株式会社	11,242	14.05
株式会社東京ドーム	5,821	7.27
中央三井信託銀行株式会社	3,973	4.96
大成建設株式会社	2,852	3.56
株式会社読売巨人軍	2,014	2.51
第一生命保険株式会社	2,000	2.50
京王電鉄株式会社	1,700	2.12
株式会社横浜銀行	1,631	2.03
オリンピック興業株式会社	1,278	1.59

(注) 1. 上記以外に当社所有の自己株式3,556千株があります。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

会社の概況

●会社の概要 (平成22年9月30日現在)

商号 株式会社よみうりランド
(英文: YOMIURI LAND, CO., LTD.)
本店所在地 東京都稲城市矢野口4015番地1
設立 昭和24年9月24日
資本金 6,053,030,806円
企業集団の主要な事業内容 総合レジャー事業
公営競技部門
競馬、オートレース及び競輪の
競技場等の施設運営
ゴルフ部門
ゴルフ場の経営
遊園地部門
遊園地、ゴルフ練習場、温浴施
設等の経営
販売部門
食堂、売店及びコンビニエンス
ストアの経営
不動産事業
不動産の売買、賃貸
サポートサービス事業
建設業、ゴルフ場管理、ビル管
理等

●役員 (平成22年9月30日現在)

代表取締役社長	関根 達雄
常務取締役	小飯塚 稔
常務取締役	土方 功章
取締役最高顧問	中保 哲夫
取締役	谷矢 利光
取締役	小林 亨
取締役	正力 恒雄
取締役	渡邊 齊一郎
取締役	氏家 一
取締役	加藤 隼
監査役(常勤)	田中 敏樹
監査役	濱 邦久
監査役	細川 知正
監査役	児玉 幸治

Shareholders' Information

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年の3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 定時株主総会の議決権 毎年3月31日
 期末配当 毎年3月31日
 中間配当 毎年9月30日
- 株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
 中央三井信託銀行株式会社
- 郵便物送付先 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) 電話 0120-78-2031(フリーダイヤル)
 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の
 全国各支店ならびに日本証券代行株式
 会社の本店及び全国各支店で行って
 おります。
- 公告の方法 電子公告により行います。なお、以下の
 ホームページアドレスにてご覧いただけ
 ます。
<http://www.yomiuriland.co.jp/ir/index.html>
 ただし、事故その他、やむを得ない事由
 によって電子公告による公告をすること
 ができない場合は、東京都において発行
 する読売新聞に掲載して行います。

- ・ 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先につ
 いて
 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました
 株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行
 株式会社にお申出ください。
- ・ 未払配当金の支払いについて
 株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出く
 ださい。
- ・ 「配当金計算書」について
 配当金支払いの際、送付している「配当金計算書」は、租税
 特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。
 確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくこ
 とができます。
 なお、配当金領収証にて配当金をお受け取りの株主様につき
 ましても、本年より配当支払いの都度「配当金計算書」を同
 封させていただきます。
 ※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株主優待

当社では、権利確定日に株主名簿に記録されている株主様を対象として、株主ご優待を実施しております。

権利確定日	9月30日(中間)	3月31日(期末)
発行時期	12月	6月
有効期間	1~6月	7~12月

● 招待内容

遊園地・プールWAI招待券綴	株主入場パス
1冊の内容	各場共通パス
★遊園地入園 5枚	☆川崎競馬場
★のりもの・アンカショー券1枚 園内で「のりもの3回、アンカショー1回」がセットになった クーポン券5枚とお引き換えいたします。	☆船橋競馬場
★ゴンドラ乗車 2枚(10回分)	☆船橋オートレース場
★プールWAI入場 5枚(※期末発行分のみ)	

Shareholders' Hospitality

● 発行基準

ご所有株数	遊園地・プールWAI招待券綴	株主入場パス
1,000株未満	—	1枚
1,000株以上	1冊	2枚
5,000株以上	2冊	3枚
10,000株以上	3冊	5枚
50,000株以上	4冊	5枚

※各招待券は休園日等ご利用いただけません。注意事項と合わせて詳細につきましては、同封の「株主招待券贈呈のご案内」をご参照ください。

※プールWAI入場につきましては、期末発行分のみとなります。

よみうりランド・ジュエルミネーション
YOMIURILAND JEWELLUMINATION

～100万球の宝石色の輝きと東京大夜景～

東京大夜景 ～圧倒的なパノラマ夜景～

観覧車等の乗り物からご覧いただける夜景は、現在建設中である東京新観光名所「スカイツリー」や「東京タワー」が一望できる数少ない絶景スポットです。
 眼下に広がる東京の大夜景とジュエリーカラーを基調としたイルミネーションの調和は幻想的です。

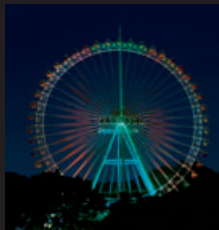


限定アトラクション

ジュエリーリング

夜景を見るならジュエリーリング
 (期間限定 夜の観覧車)。
 標高170mの高さから都心を一望できます。
 大切な方とロマンチックなひとときを
 お過ごしください。

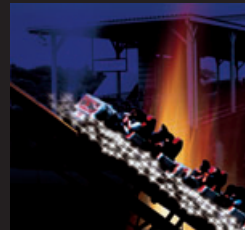
開催期間：16:00～20:00
 料 金：1回600円(ナイトバス利用不可)



スターライト
 バンデット

人気No.1コースター「バンデット」に
 光と炎の演出を加え、この冬だけの
 特別バージョンとして限定走行。

開催期間：16:00～20:00
 料 金：1回900円(ナイトバス利用可)
 利用条件：身長120cm以上及び小学生以上



開催
 期間

2010年11月20日(土)～2011年2月14日(月)の土日祝及び
 11月22日(月)、12月17日(金)～1月10日(月・祝)、2月14日(月)

時間

16:00～20:00(12月17日(金)～1月10日(月・祝)は21:00まで)
 ※アトラクションの営業時間は20:00までとなります。※16:30以降は日中と営業アトラクションが異なります。

料金

入園料500円(小学生以下無料)ナイトバス1,000円(おとな/子ども共通)
 ※ナイトバスは観覧車など一部のアトラクションを除く夜の乗り放題チケットです。※各種割引券は使用できません。

株式会社 **よみうりランド**

〒206-8566 東京都稲城市矢野口4015番地1
 TEL 044-966-1131(総務部総務課)